

様式第一号

法人名 医療法人医仁会

医療法人番号				
--------	--	--	--	--

所在地 愛知県丹羽郡大口町新宮一丁目129番地

貸借対照表  
(令和6年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	2,833,558	I 流動負債	2,115,417
現金及び預金	1,171,192	買掛金	389,995
事業未収金	1,284,129	短期借入金	500,000
たな卸資産	94,669	1年以内に返済予定の長期借入金	368,424
前払費用	69,563	未払金	222,188
その他の流動資産	221,789	未払費用	357,292
貸倒引当金	△ 7,784	未払法人税等	101
		未払消費税等	-
II 固定資産	5,643,224	前受金	1,291
1 有形固定資産	5,318,414	預り金	102,971
建物	4,445,035	賞与引当金	172,894
構築物	44,270	その他の流動負債	260
医療用器械備品	90,290	II 固定負債	4,851,529
その他の器械備品	241,029	長期借入金	4,671,784
車両	19,619	退職給付引当金	142,127
土地	445,066	その他の固定負債	37,618
その他の有形固定資産	33,105		
2 無形固定資産	97,310	負債合計	6,966,946
借地権	27,611		
ソフトウェア	66,819	純資産の部	
その他の無形固定資産	2,880	科目	金額
3 その他の資産	227,500	I 出資金	35,800
保証金	48,373	II 積立金	1,474,037
保険積立金	35,386	繰越利益積立金	1,474,037
長期前払費用	136,344		
その他の固定資産	7,398	純資産合計	1,509,837
資産合計	8,476,783	負債・純資産合計	8,476,783

様式第二号

法人名 医療法人医仁会  
 所在地 愛知県大口町新宮一丁目129番地

医療法人(整理)番号				
------------	--	--	--	--

損 益 計 算 書  
 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		7,215,072
2 事業費用		
(1)事業費	6,363,694	
(2)本部費	1,179,270	7,542,963
本来業務事業損失		327,891
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		905,044
2 事業費用		969,105
附帯業務事業損失		64,062
事業損失		391,953
II 事業外収益		
受取利息	16	
その他の事業外収益	-	16,407
III 事業外費用		
支払利息	19,904	
その他の事業外費用	248,963	268,867
経常損失		660,803
IV 特別利益		
固定資産売却益	-	
その他の特別利益	370	370
V 特別損失		
固定資産除却損	69	
その他の特別損失	174	243
税引前当期純損失		660,676
法人税・住民税及び事業税	△ 99,241	
法人税等調整額	0	△ 99,241
当期純損失		561,435

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) たな卸資産

最終仕入原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法によっております。但し、平成10年4月以降に取得した建物、平成28年4月以降に取得した附属設備・構築物については、定額法を採用しております。

#### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法における貸倒引当金の繰入限度額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法(退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法)により計算し、計上しております。

### 4. 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理によっております。

ただし、資産に係る控除対象外消費税等は発生事業年度の期間費用としております。

### 5. 基本財産の増減及びその残高

	前期末残高(千円)	当期増加額(千円)	当期減少額(千円)	当期末残高(千円)
土地	200,386	244,680	-	445,066
建物	1,640,209	2,804,545	81,977	4,362,777
合計	1,840,595	3,049,225	81,977	4,807,843

### 6. 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引

科目	リース料総額(千円)	未経過リース料(千円)
医療用器械備品	821,886	424,381
その他の器械備品	230,795	171,403
	1,052,681	595,784

### 7. 担保に供されている資産に関する事項

#### 【担保に供している資産】

科目	金額(千円)
土地	425,980
建物	4,445,035
構築物	44,270
借地権	27,611
	4,942,896

**【担保に係る債務】**

科目	金額(千円)
短期借入金	500,000
1年以内返済予定の長期借入金	297,000
長期借入金	3,973,000
計	4,770,000